

# 令和6年度 名寄市 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

令和7年1月 名寄市教育委員会

令和6年4月から7月に「令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」が実施され、令和7年1月に国から調査結果が届きましたので、名寄市の結果の概要をお知らせいたします。

## ■令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の概要

### 1 調査の目的

- (1) 教育委員会と学校は、自らの児童生徒の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、児童生徒の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (2) 各学校は、各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

### 2 調査の対象

小学校第5学年、中学校第2学年の全児童生徒（小学生173名、中学生155名）

### 3 調査の内容

#### (1)児童生徒に対する調査

##### ア 実技に関する調査（以下、「実技調査」という）

＜調査項目＞握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20m シャトルラン、50m 走、立ち幅跳び、ソフトボール投げ及び身長・体重

##### イ 質問紙調査

運動習慣、生活習慣に関する質問紙調査（以下、「児童生徒質問紙調査」という）

#### (2)学校に対する調査

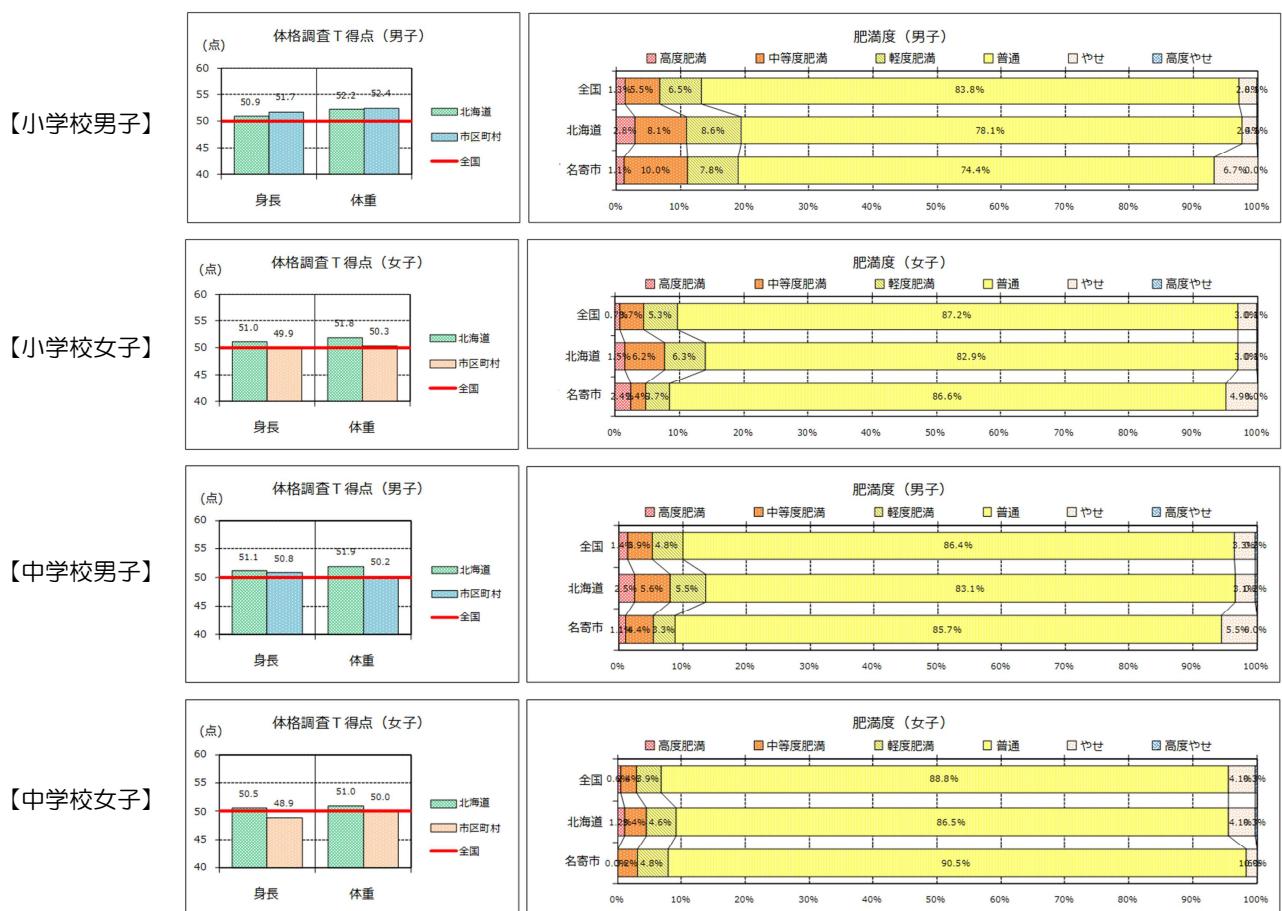
児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等の向上に係る学校の取組等に関する質問紙調査（以下、「学校質問紙調査」という）

## 1 体力合計点に関する調査結果（全国比）

令和6年度 体力合計点	小学校		中学校	
	男 子	女 子	男 子	女 子
国	52.5	53.9	41.9	47.4
北海道 (札幌市含む)	52.9	54.3	40.5	44.9
名寄市	52.9	55.2	38.1	45.8
	全国より高い	全国より高い	全国より低い	全国より低い
実技に関する 種目の記録 (全国比)	○成果が見られた種目 ・握力 ・上体起こし ・長座体前屈 ・反復横跳び ・立ち幅跳び ▲課題が見られた種目 ・20mシャトルラン ・50m走 ・ソフトボール投げ	○成果が見られた種目 ・握力 ・上体起こし ・反復横跳び ・20m シャトルラン ・立ち幅跳び ・ソフトボール投げ ▲課題が見られた種目 ・長座体前屈 ・50m走	○成果が見られた種目 ・握力 ・50m走 ▲課題が見られた種目 ・上体起こし ・長座体前屈 ・反復横跳び ・立ち幅跳び ・20m シャトルラン ・ハンドボール投げ	○成果が見られた種目 ・握力 ・長座体前屈 ▲課題が見られた種目 ・上体起こし ・反復横跳び ・20mシャトルラン ・50m走 ・立ち幅跳び ・ハンドボール投げ

※体力合計点…種目によって単位が異なる測定値を、単位が共通な10点満点の「ものさし（尺度）」に変換し、8種目の結果を合計した得点（80点満点）

## 2 身長と体重の調査からの体格と肥満度に関する調査結果（全国比）



○小学校男女、中学校男子は、痩せている児童生徒の割合が多い。

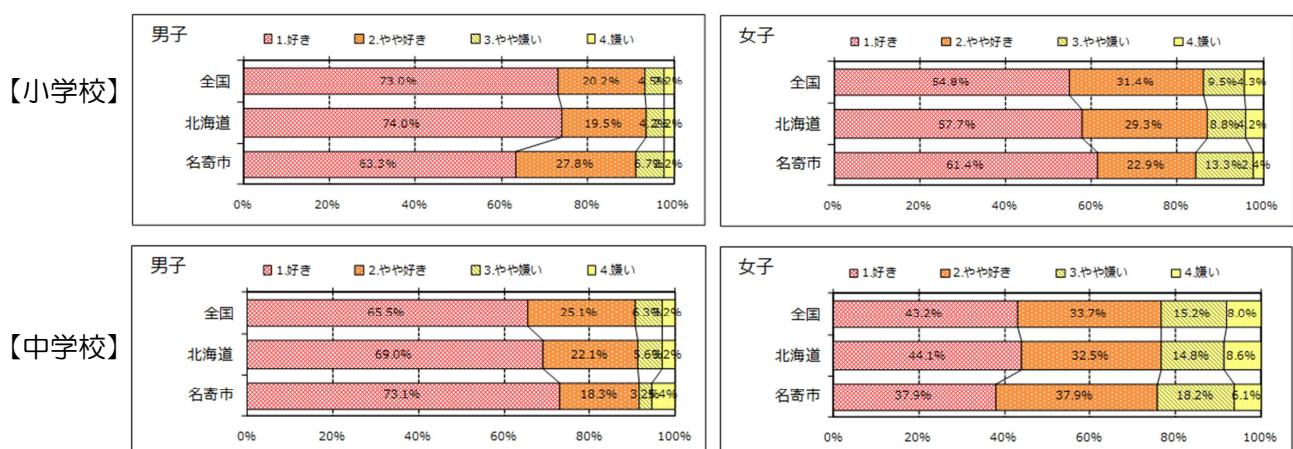
○小学校男子は、中等度肥満、軽度肥満の児童の割合が多い。

○中学校女子は、高度肥満、痩せている生徒の割合が少なく、普通の割合が多い。

## 3 質問紙調査に関する結果（全国比）

### （1）児童生徒質問紙調査

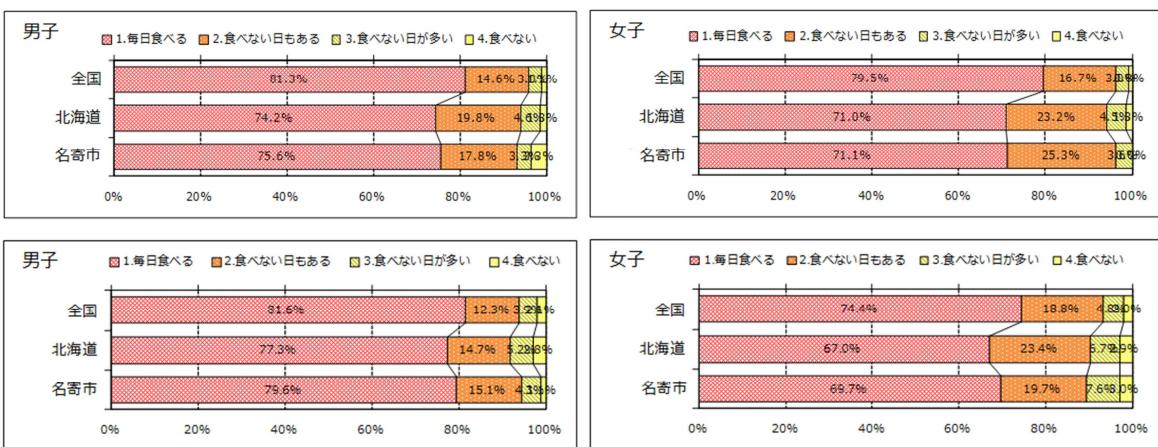
Q1. 運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか。



○小学校男女、中学校男女ともに、運動やスポーツをすることが「好き」「やや好き」と回答した児童の割合はほぼ同じである。

## Q6. 朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日もふくめます)

【小学校】

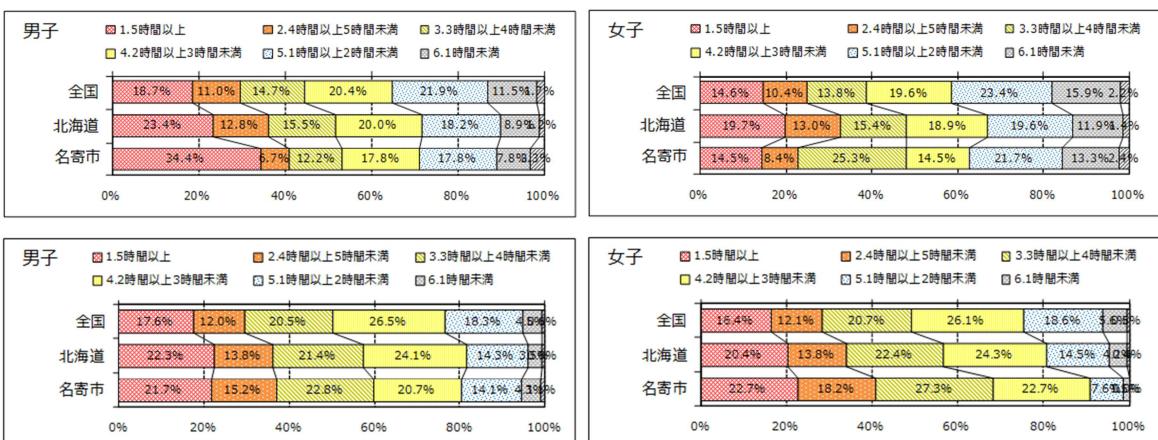


○小学校男子、中学校女子は、朝食を「食べない日が多い」「食べない」と回答している児童生徒の割合が多い。

○小学校の男女、中学校の男女ともに、朝食を「毎日食べる」と回答した児童生徒の割合が少ない。

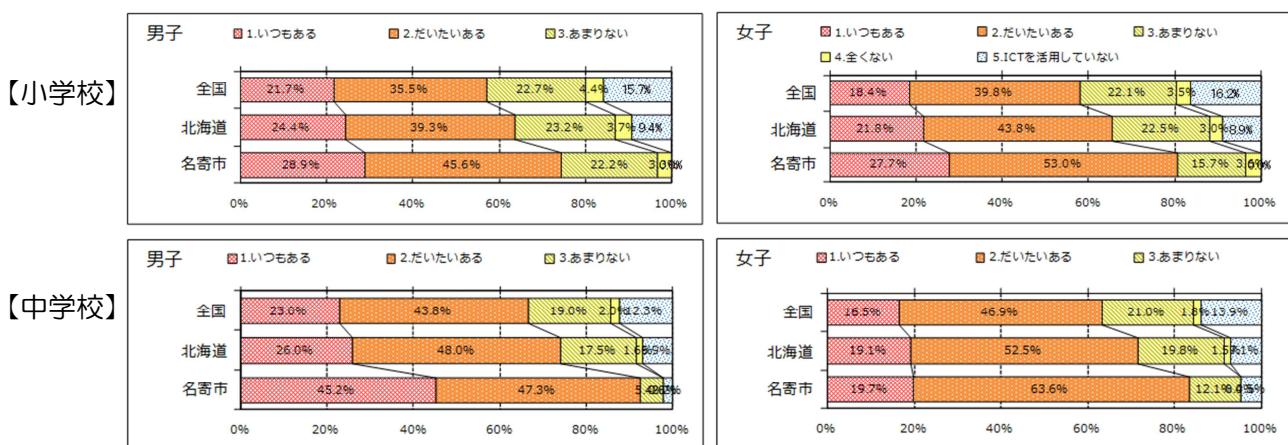
## Q8. 平日(月～金曜日)について聞きます。学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。

【小学校】



○小学校の男女、中学校の男女ともに、平日に、学習以外でテレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を3時間以上見ていると回答した児童生徒の割合が多い。

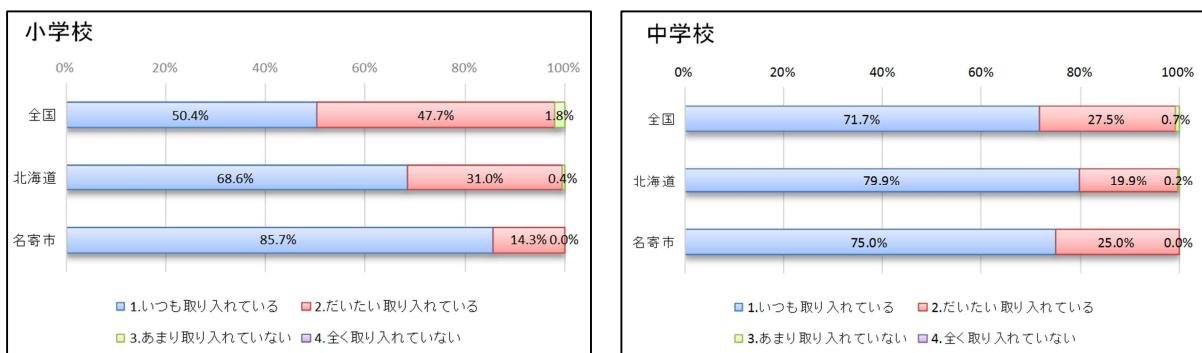
**Q14. 体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。**



○小学校の男女、中学校の男女ともに、タブレットなどのICTを使って学習することで、できたり、わかったりすることが「いつもある」「だいたいある」と回答した児童の割合が多い。

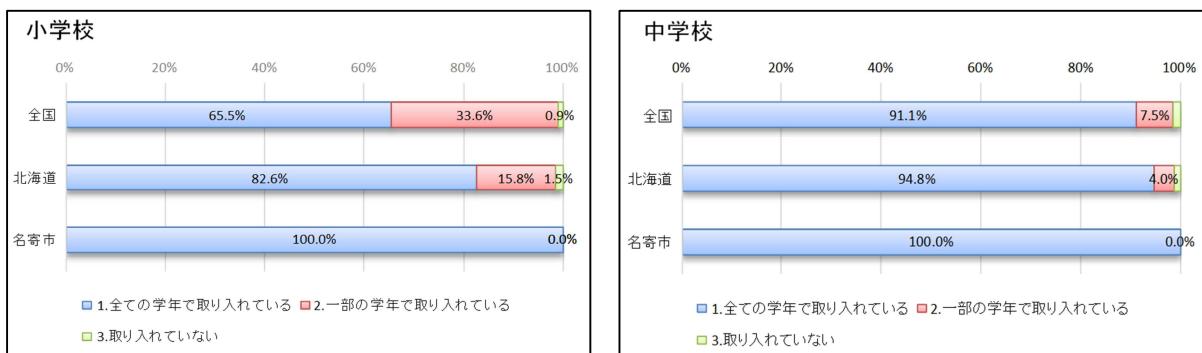
**(2) 学校質問紙調査**

**Q6. 体育・保健体育の授業の冒頭で、その授業の目標（めあて・ねらい等）を児童生徒に示す活動を取り入れていますか。**



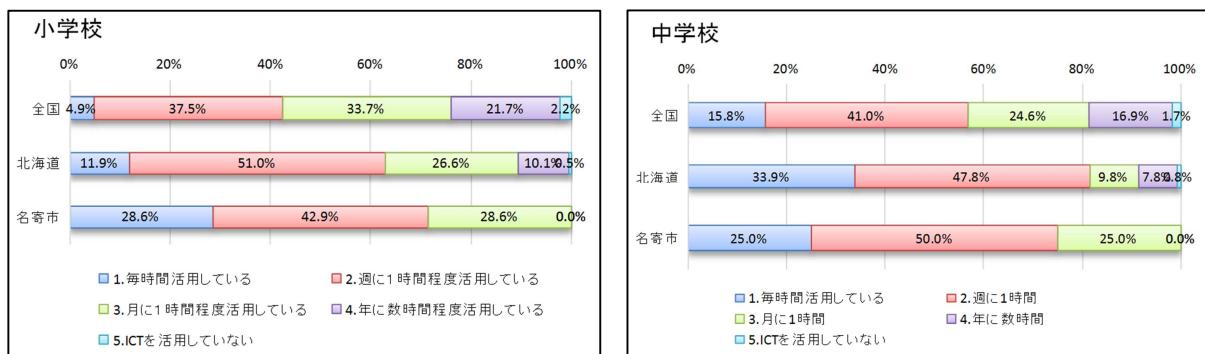
○小・中学校とともに、授業の目標を児童生徒に示す活動をいつも行っている学校の割合が多い。

**Q9. 体育・保健体育の授業では、児童生徒同士で話し合う活動を取り入れていますか。**



○小・中学校とともに、授業の中で児童生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れている。

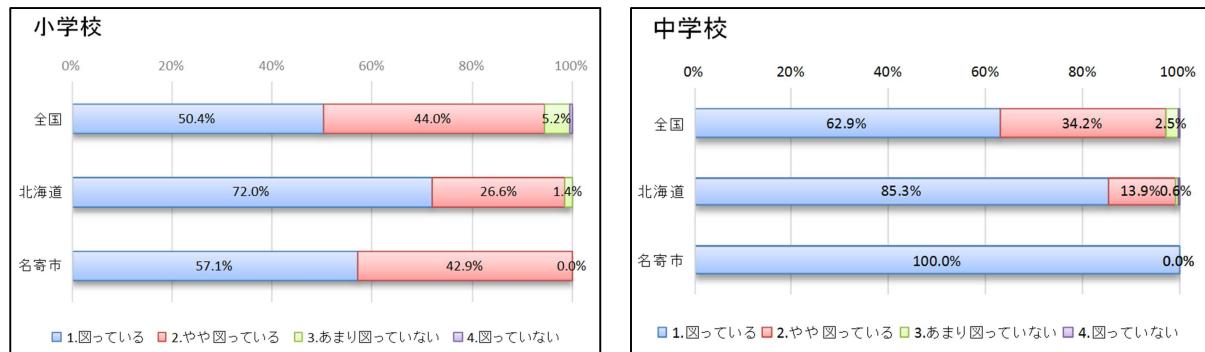
**Q10. 体育・保健体育の授業におけるICTの活用について、どのくらいの頻度で活用していますか。**



○小・中学校ともに、体育の授業で毎時間ICTを活用している学校の割合が多い。

○小・中学校ともに、すべての学校で月に1時間程度以上ICTを活用している。

**Q21. 運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できるよう指導内容の充実を図っていますか。**



○小・中学校ともに、運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できるよう指導内容の充実を図っている学校の割合が多い。